

名称	試験室 (No.552)
建築年代	昭和 20 年以前
構造	・弾道管の南側、燃焼実験室の東側に位置し、試験室(No.672)の東隣に設置されている。 ・外壁にはペンキと思われる塗料で「552」と表記されている。 ・外壁はトップコートもしくはモルタルが塗装されており、亀裂や割れがみられる。
用途	戦前の史料では建物の具体的な利用方法は不明。
特徴	・形状はNo.672 と異なり方形で平屋根、東側に庇と出入口がある(扉は戦後の改変)。 ・北側壁と南側壁にそれぞれ窓があり、庇の撤去痕がある。東側壁には通気口と思しき小型で正方形の開口部がある。



外観



室内